



まちづくりの輪

2023年度 第2号 (隔月発行)

小浜まち協ブログ
QRコード



2023年 7月 8日
奇数月理事会日発行
小浜小学校区
まちづくり協議会
広報部
TEL・FAX 86-2351

2023年度総会のご報告

5月28日(日)午前10時から本年度総会が小浜小学校多目的室(大)にて開かれました。

宝塚市からは市民協働推進課の新城課長、人権平和室の吉岡室長、社会福祉協議会第4地区担当の和田課長と大山様、宝塚保健福祉サービス公社の森脇様、小浜小学校の平山校長先生の方々に来賓として総会にご臨席いただきました。

総会に先立ち、「ブックオーネ」のオカリナ演奏で心とむひと時を過ごしました。



瀬戸の花嫁に始まり、ユー・レイズ・ミー・アップ、ハナミズキ、最後に琵琶湖就航の歌の4曲を奏でいただきました。

代議員総数99名に対し、出席者34名、委任状41名の合計75名で過半数を超え、総会成立条件を満たしています。これに基づき「開会宣言」が行われました。

議長には、立候補がありませんでしたので、本部から前星の荘住宅自治会長の浅西様を指名しました。

全員で起立して宝塚市歌を参加者全員で斉唱したのち、藤本会長あいさつがありました。

2023・2024年度本部役員について 書記2名募集中です

総会議事(2ページ)、2023年度本部役員名簿に示すように、退任やご辞退などのため、現在書記2名が欠員となっております。

お近くで本部役員にふさわしい方が居られましたら、選考委員あるいは本部役員までご連絡ください。宜しくお願いいたします。

小浜小学校区まちづくり協議会 選考委員会一同
本部役員一同

藤本会長あいさつ(抜粋)

今年是小浜小学校が150周年を迎え、小浜小学校区まちづくり協議会も30周年を迎えました。

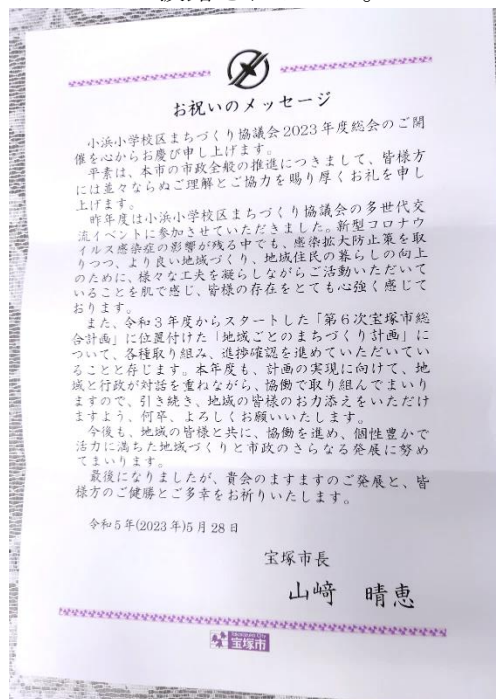
2020年には、まちづくり計画58項目を市に提言し、5年間その見直しを進めております。

自治会長等連絡会を通して、防災にも力を入れ浸水予想地域の対策も進めております。

地域の安全・安心な生活ができるよう、皆様の声と力をお借りして、色々な計画を進めています。これからも皆様方の御支援の下、まちづくりの輪をどんどん大きくしていきたいと思っていますので、宜しくお願いいたします。

来賓の皆様にご挨拶を頂戴いたしました。

山崎宝塚市長からは、お祝いのメッセージが届けられましたので披露されました。



総会議事

- 第1号議案 2022年業活動報告
各部・各クラブから活動結果報告
- 第2号議案 2022年度会計決算報告
会計からの報告、
会計監査から「適正に処理された」との報告
- 第1号議案、第2号議案 一括審議
承認されました。
- 第3号議案 2023年度役員紹介と承認(右参照)
- 第4号議案 2023年度事業活動計画(案)
各部・各クラブから報告
- 第5号議案 2023年度会計予算(案)
会計から報告
- 第4号議案、第5号議案 一括審議 承認されました。(案)は削除。

2023年度本部役員			
会長	藤本 真砂子	小浜	留任
副会長	町田 彰男	星の荘	留任
	三坂 友章	星の荘	留任
	高木 利昌	三笠町	新任
会計	谷添 美也子	星の荘	留任
	中井 好斗	米谷	新任
書記	辻村 芳和	星の荘	新任
会計監査	足立 尚子	米谷	留任
	川崎 直子	小浜	留任

防災学習研修バスツアー 浄化センターは南海トラフに耐えられるのか

今年に入り、能登地方などでも大きな地震が起きました。今年の5月にも大雨により伊丹でも工事中の川の堤防が決壊しました。線状降水帯発生、水害のニュースもよく耳にします。30年以内に発生する確率が高いと言われている南海トラフ大地震では、武庫川下流浄化センターが破損し、宝塚市内の大部分で下水道が使えなくなるとの兵庫県の推計がでています。この施設では、地震や台風に備えて非常用電源を用意したり、防波堤を2m高くしていますが、南海トラフに耐えられるかどうか心配です。災害は、いつ身近に発生するかわからないので日頃の備えが大切になってきます。

今回の防災学習研修バスツアーでは、人と防災未来センターと武庫川下流浄化センターの見学を企画し、6月20日(火)に実施しました。平日でしたが27名の参加がありました。アンケートでは、学習会につ



いては多くの人から良かったとの回答を得ました。今回は見学だけでしたが体験もしたかったとの声もありました。

アンケート自由記載から抜粋

- ・いい勉強をさせていただきありがとうございました。
- ・このような活動を続けられることに感心しました。
- ・また参加したいです。
- ・四季折々のバスツアーもお願いしたいです。
- ・皆さん親切で色々お話しできて嬉しかったです。

<見学施設紹介> <HPから抜粋、要約>

人と防災未来センター 阪神・淡路大震災(1995年1月17日)から7年後の2002年4月に、兵庫県が国の支援を得て設置した施設です。阪神・淡路大震災の経験を語り継ぎ、その教訓を未来に生かすことを通じて、災害文化の形成、地域防災力の向上、防災政策の開発支援を図り、安全・安心な市民協働・減災社会の実現に貢献することをミッションとしています。神戸市中央区にあります。展示ゾーンでは、阪神・淡路大震災の当時の様子や、復興するまちを追体験し、これからの防災減災について学ぶことができます。

武庫川下流浄化センター 尼崎市平左衛門町にあり、尼崎市、西宮市、伊丹市、宝塚市の下水処理人口61万人、下水処理能力357k立方メートル/日の処理施設です。上部にカバーがないので下水の処理工程がよくわかるようになっています。この施設の学習のねらいは、下水道の役割と下水処理工程を学習することで、環境に対する認識を深める事です。



自治会長等連絡会議

5月17日の自治会長等連絡会議では、一昨年度の「南海トラフ大地震」の影響について、昨年度に取り上げた大雨による水害対策と避難訓練について、資料等を用いて振り返りました。

今年度の方針として、宝塚市に提出した計画進捗シートに基づき、宝塚市の担当者との話し合いの場を持ちたいと要望しました。

今年の防災訓練は秋に実施予定ですが、近年大雨による被害が各地で報告されていることから、小浜小学校を自主避難所として開設できるような体制（鍵の開錠、受付、避難所のサポート）に取り組むことを話しあいました。

地域福祉ネットワーク会議

自治会の存在意義や、自治会活動に関心のない人の増加の声をよく聞くことから、今回は、自治会長等連絡会議後に実施しました。

社会福祉協議会の大山様から、福祉ネットワーク会議についての説明がありました。他の地域で開かれているネットワーク会議での話題の提供もありました。今回の皆さんから出た意見の中から要約して抜粋したものが下記になります。

- ・自治会は役に立っているのかわからない。加入もなかなか増えない。
- ・自治会は災害の時に役に立つ。普段は何もなくて何かあったら必要になる。
- ・自治会はないが困ったことがない。

- ・近隣の人と話すことがない。孤独感（特に高齢者）をなくすような自治会活動をしてほしい。
- ・自治会のイベントで多くの人が集まり、知り合いが増えた。
- ・自治会長になって、人が集まれるようにイベントを増やしていったが、若い人は働いているので、お手伝いは出来ないという意見はある。
- ・有償ボランティアという考え方もある。
- ・宝塚ボランティアプラザ（zukabo）には、若い人からお手伝いしたいという相談もある。

小浜・美座合同防災会議

第3回は6月18日に実施し、兵庫県OBで防災の専門家である田中氏の指導の下、水害用のHUGゲーム（避難所運営ゲーム）を行った。避難所開設では受付の重要性を痛感しました。

第4回は、6月18日には、防災士の楠さんから、「台風の構造・進路、積乱雲、線状降水帯の仕組みなど」の講習を受けました。

フリートークでは小浜小学校に開設できるように市に粘り強く交渉していくこと、防災訓練では運営も真剣に取り組むことを確認し、防災訓練は11月19日（日）に決定しました。具体的には今後の会議で決定します。



小浜幼稚園—◆6/15.16 オープンスクール。◆

小浜小学校1年生と交流。

小浜小学校—◆5月に5年生南但馬自然学校。

◆6/15.16 6年生広島修学旅行。◆プール、昨年並み実施予定。

小浜小学校 PTA—◆一斉パトロール。見守り協力お願いいたします。

宝塚市役所—◆平成5年度地域活動きずな研修。若手職員2名がまち協活動に参加します。理事会以外にも会議や行事に参加予定です。

◆宝塚NPOセンター、デジタル活用支援に。

社会福祉協議会—◆「ふれあいトーク広場」月曜日のいきいきサロン後に実施中。◆クールシェアスポットについて。

小浜包括支援センター・宝塚保健サービス公社—◆困りごとあればご相談ください。

青少年補導委員—◆黄色のジャンパー来てパトロールしている。安心して頼ってもらえる

理事会から

存在になりたい。◆上の池公園で整備不良の危険箇所あった。

民生児童委員—◆5/8 総会。◆5/12 オアシス前でチラシとテッシュ配り。◆5/12 定例会、第2庁舎見学。「あのね」について。

◆熱中症予防チラシ配布。

小浜小学校区人権啓発推進委員会—◆6/13 小浜小学校ランチルームで総会。

泉町東自治会—◆5/20 公園清掃と夏花植栽準備。◆6/4 公園に夏の花を植えた。

向月町自治会—◆大堀川桜の道清掃。◆街路灯申請、3か所つくことになった。

小浜自治会—◆自治会で一括購入した消火器の更新時期にあたるので、購入希望者集約中。◆折りたたみゴミボックスにクリーンセンターから補助あり、4か所申請中。

南売布住宅自治会—◆関西電力を名乗る電話で家族情報を聞いてくる事案があった。

まち協各部の活動

<本部>

地域福祉ネットワーク会議は、今年度は本部が担当。7月・11月・2月理事会後に開催予定です。

<健康部>

毎月第1火曜日 リズム体操

老化防止に椅子に座ってリズム体操

<福祉部>

毎月第2金曜日 ゆったり体操

ビデオを見ながらゆったりと体操

毎月第4月曜日 いきいきサロン

5月22日 健康体操

講師 保健福祉サービス公社の徳田善紀さん

ストレッチ・転倒防止の体操を、ゆっくりとていねいに教えていただきました。

6月27日 寄せ植え



毎回好評の寄せ植え。マリーゴールド、ベコニア、ケイトウ、サルビア、コリウスの5種類から3種類を選んで鉢植えしました。



水のやり方、花の手入れ、長く楽しむ方法など、講師の谷添美也子さんにご指導していただきました。新しい方も来られました。皆さん、うまく植えられ満足して帰られました。

<青少年部>

こはまっこネットワーク会議

第一回目のネットワーク会議では、参加者の自己紹介と情報交換会のあと後半は、小浜幼稚園のオープンスクールへ参観に行き参りました。

今年度で最後となる小浜幼稚園ですが当日は元気いっぱい“こはまっこ太鼓”をご披露。

そのあと園児たちと一緒に太鼓で交流させていただき楽しい参観の時間となりました。この1年間、たくさんの素敵な思い出を作ろうね！



毎週水曜日開催

こはまミニじどうかん

7月は5.12.19日の3日間で、夏休みの間はお休みにします。2学期は夏休み明けの8月30日からスタートです。写真は、子どもたちのプラバン作品。どれも素敵ですね。



7月12日には特別出張講座でみんなで楽しくゲームしながらお勉強会をするよ。

詳しくは別途、おたよりで確認してください。 ※開催時には帽子と充分なお茶を持ってきてくださいね。

ミニじどうかん開催中、参加する子どもたち・見守りのスタッフともに名札をつけるようにしました。お互いのコミュニケーションや安心感が今まで以上に充実できればと期待しています

ミニじどうかん開催中、参加する子どもたち・見守りのスタッフともに名札をつけるようにしました。お互いのコミュニケーションや安心感が今まで以上に充実できればと期待しています

母親向け事業 ～ピラティス～

まち協会館 参加費 1,050円

今月は、腹筋と背筋を、呼吸をしながらバランスよく鍛えていきました。先生の見本は、簡単に優雅にされるのですが、実際にしてみると、キツく、余分な力を入れず、ピンポイントで意識することで、できた実感できると嬉しく思います！



レッスン終わりには、身体が軽くなったように思います。ぜひ一度体験してみてくださいね。

毎週金曜日 こもりん広場「わ」

この所、男性の参加が多いです。暑くなってきたので、各々持参した飲み物を飲みながら、参加者みんなでお話ししたり、1人で絵を描いたり、本を読んだり、携帯を見たり、いろんな過ごし方をしています。開催中は、どの時間に来ても帰っても自由ですので、居場所としてどうぞご利用ください。

<防犯部> 毎月第3木曜日パトロール

5月18日 星の荘・今里町・三笠町方面

6月15日 上の池公園・泉町方面

<ジャンボマージャンクラブ>

毎週木曜日 9:30~12:00に開催しています。お気軽にご参加ください。参加費 100円

<カラオケクラブ>

毎月第4日曜日 13時~17時 参加費 200円
どなたでも参加できます。ストレス発散にも！